

学校評価 保護者・生徒アンケートより(12月実施)

回答者	内 容	7月調査	昨年比 3~9%↑ ↓ 10% ↑ 空欄は同等	全国調査との比較	分析 (○成果●課題)
		12月調査			
保護者	東部中学校は、学校経営(学年学級経営)の方針や重点をわかりやすく伝えている。	91.0%		調査なし	○前期に引き続き、これまでの教育活動に対し、高い評価をいただきましてありがとうございます。 昨年度と比較して多くの項目で皆さまの肯定的数値が向上しています。これからも保護者の皆さまに子どもの成長を感じていただけるように努めてまいります。
		93.5%	↗		
保護者	東部中学校は、各種通信やホームページ等で生徒の様子を適切に伝えている。	94.7%	↗	調査なし	
		94.1%	↗		
保護者	東部中学校は、確かな学力を補償するため、適切な学習指導を行っている。	85.7%		調査なし	
		87.0%	↗		
保護者	東部中学校は、生徒の道徳性や人間性をはぐくむ教育を適切に行っている。	86.2%		調査なし	
		90.8%			
保護者	東部中学校は、規範意識を身につけさせる教育を適切に行っている。	91.5%		調査なし	
		90.8%			
保護者	東部中学校は、生徒一人一人に寄り添った生徒指導を行っている。	86.2%	↗	調査なし	○身につけさせたい資質・能力が、前期よりも向上したと感じている保護者が多くなりました。資質・能力の向上に取り組んだ成果が保護者、生徒共に実感できています。 ●学習調整の生徒自己評価は全国平均を20%上回っており、振り返りを学習に生かすことができている。一方、保護者は家庭学習量に着目しての68%だと思われます。次年度は家庭学習の量と学習調整力が区別できるように質問を工夫します。
		88.7%	↗		
保護者	東部中学校は、小中一貫教育を通じて、成果を上げている。	83.6%		調査なし	
		86.0%	↗		
保護者	東部中学校は、地域や社会と連携し、開かれた教育を行っている。	87.8%		調査なし	
		91.4%	↗		
保護者	お子さんは、経験したことや学んだことを適切に表現できている。(表現力)	77.8%	↗	調査なし	
		80.5%			
保護者	お子さんは、様々な活動を通して社会性や協調性を身に付けている。(社会協調)	83.6%	↗	調査なし	
		88.1%			
保護者	お子さんは、深く考える力が身につけてきている。(思考力)	72.0%	↑	調査なし	
		76.2%	↗		
生徒	話し合いを通じて、自分の考えを深めたり広げたりできた	97.4%		79.7%	
		96.6%	↗		
保護者	お子さんは、その時々状況にふさわしい行動ができている。(自己決定力)	78.3%		調査なし	
		80.0%			
生徒	その時々状況にふさわしい行動ができた	92.8%		調査なし	
		98.3%	↗		
保護者	お子さんは、自己の学習や生活を振り返り次に生かそうとしている。(学習調整)	68.3%	↗	調査なし	
		68.7%	↗		
生徒	自分の学習の仕方を振り返り、その学習に生かすことができた	86.7%		69.2%	
		89.0%			

保護者	お子さんは、夢や目標に向けて、粘り強く取り組んでいる。(夢や目標)	69.8%	↑	調査なし	<p>○夢や目標に向かって粘り強く努力している生徒が全国平均を29%上回っています。</p> <p>●保護者目線では目標への取組が不足しているという見方が28%あり、生徒の認識と少しずれがあります。この機会に、ご家庭で夢や目標を話題にさせていただき、子どもと共有する機会となれば幸いです。</p> <p>○学校が楽しいと感じている生徒が前回より増えています。</p> <p>●12.6%の否定的評価の生徒に対する支援をすすめます。</p> <p>●スクリーンタイムは、保護者と生徒の感覚に大きなずれがあります。学校家庭のルールを再確認する機会となれば幸いです。</p>
生徒	夢や目標に向けて、粘り強く努力している	88.5%		66.3%	
保護者	お子さんは、思いやりをもって生活を送っている。(思いやり)	89.4%		調査なし	
生徒	思いやりを持ち、ともに高め合うことができた	93.5%		88.1%	
保護者	お子さんは、社会への関心をもって生活している。(社会への関心)	72.5%	↗	調査なし	
生徒	地域や社会をよくするために何をすべきか考えている	71.7%	↘	63.9%	
保護者	お子さんは、学校へ行くのを楽しんでいると思う。(学校満足)	84.1%		調査なし	
生徒	学校へ行くのが楽しい	84.5%		81.8%	
保護者	お子さんのテレビやスマートフォンとのつきあい方は適切だ。(メディアリテラシー)	50.3%	7月調査なし	調査なし	
生徒	テレビの視聴時間やスマホの使用の仕方についてのルールを守ることができた	81.4%		調査なし	
保護者	お子さんは、基本的な生活習慣(起床時刻、挨拶、言葉遣い)が定着している。	75.1%	7月調査なし	調査なし	
生徒	場に応じたあいさつを身につけ、実践できた	85.3%	7月調査なし	調査なし	

保護者自由記載の抜粋①～④

①各教科の先生が個々人に寄り添った対応をしてくれているので安心しています。(謝意 6 件)

学校から:保護者の協力なしには子どもの健全育成は望めません。温かい励ましありがとうございます。

②どこを直すと成績UPに繋がるのか、各教科教えて貰いたい。(学習指導・進路指導 3 件)

学校から:個別に相談を受けつけていますので、いつでもお声がけください。

③貸出されているパソコンが規制されていないので勉強、睡眠時間などの妨げになっている。

学校から:冬休みから日常的に中学生は 23:00～6:00 の使用制限をかけています。

④プリントの節減にも、マチコミをもっと活用してもらいたい。

学校から:ご指摘の通り、SDGsや節約、働き方改革などの観点からも文書のデジタル化は喫緊の課題ですので、できるだけ用紙を減らしていけるよう検討を進めます。ホームページに情報を掲載していきますので、各種情報はそちらもご覧ください。

保護者の皆様、アンケートへのご協力ありがとうございました。皆様からいただいた回答を次年度の教育課程編成の参考にさせていただきます。引き続き、保護者や地域の皆様と協力して子どもたちのさらなる成長を支援していきますので、今後ともよろしく願いいたします。